



十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南12丁目4番地

0155-21-4111

発行責任者 片桐 正晃

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

国民・友の会の皆さんと共に 医療・介護・社会保障を前進させましょう

理事長 瀬川 高志

友の会の皆様、明けましておめでとうございます。十勝勤医協への日頃のご支援・ご協力に心から厚く御礼申し上げます。また2026年の新春にあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

◆ ◆ ◆
 昨年は様々な場面で医療・介護機関の経営的な大変さをお聞きになった方も多かったのではないのでしょうか。十勝勤医協もまさにその波に飲み込まれており、経営も赤字が続いています。これは医療・介護の診療報酬が低く抑えられていることが原因です。このままでは本当に地域から病院がなくなる、そんな世の中が現実になってしまいます。昨年自民・維新の与党は、国が負担する約38兆円の社会保障費を4兆円削減する事で合意をしました。もしもそうなったら日本の医療・介護の現場はほぼ倒産、廃業となるでしょう。病気になるっても診てくれる病院・診療所はなくなり、家で暮らすことが難しくなっても誰も助けてくれないそんな社会になってしまいます。昨年から危機感を持った多くの医療・介護団体が診療・介護報酬の大幅な引き上げを求めています。今年こそ診療・介護報酬の引き上げがされ、医療や介護に携わる職員がその労働に見合った経済的安定が得られるように、そして全ての人が健康で安心してきて幸せを実感出来る生活を送れる

ように、日本の医療・介護を守り発展させる運動を大きく進めなければなりません。

◆ ◆ ◆
 医療・介護の仕事では、職員の言葉一つで患者さんや利用者さんの気持ちや体の調子までもが大きく変わることがあります。わたしも医師として、一言の重みを強く意識して慎重に言葉を選びながら仕事をしております。翻って日本の政治家の口から放たれる言葉の、何と軽いことか。昨年の高市総理の「そんなことより」と言う言葉を聞き、心が暗くなつたのは私だけだったでしょうか。この国を大きく揺るがした政治と力ネの問題が「そんなこと」つまりたいしたことは無い、大きな問題ではないと言い、そしてそんなこと「より」ももつと大切な事が民意を切り捨てる事につながる議員定数の削減であると言ったのです。私はこの高市首相の語る言葉の軽さに、そして台湾有事が日本を再び戦争に導く危険性のある「存立危機事態」になり得るなどと簡単に言い切るその姿勢に、心から怖さ・恐ろしさを感じます。政府・与党にとって、国民の命と暮らしを守るための社会保障費を確保する事や診療報酬を上げる「そんなことより」、軍事費を増やしてアメリカと一緒に、日本が新たな戦争を始めることの方がずっと重要だと考えているように感じるのは私

の思い過ごしてでしょうか。日本は憲法で戦争を永久に放棄しましたが、最近では他の国同様に戦争が出来る国にしようと言う声が大きく取り上げられているように感じます。そんな時代だからこそ民医連綱領が輝きを放つのだと私は思います。民医連綱領はその中で明確に戦争に反対することを謳っています。ですから私たち十勝勤医協は一切の戦争政策に反対します。そして戦争を始めることにも反対します。絶対に2026年を新たな戦争の始まりの年にさせてはいけません。

◆ ◆ ◆
 昨年2025年は戦後の日本を支えてきた団塊の世代の方々が後期高齢者となりました。今までにない規模で超少子高齢化が急速に進行する日本において、私たち民医連が掲げる「いつでも、どこでも、誰でも」が安心して最後まで暮らし続け、生きることが出来る十勝という「まちづくり」が非常に大切になります。幸いなことに十勝勤医協には2万4千人を超える友の会の方々がいます。民医連の医療や介護を支えてくださる、確かで力強い存在である友の会の方々としっかりと協力して、十勝勤医協は国民の生命と健康を守り、社会保障を前進させる取り組みを全力で進める決意を胸に今年も進みます。本年もどうぞよろしく願い致します。

本年もよろしく
お願いいたします

医療法人十勝勤労者医療協会

理事長

瀬川 高志

専務理事

片桐 正晃

常任理事

渡辺 景子

山本 圭介

理事

浅沼 建樹

真田 若子

野口 寿恵

監事

栗山 秀樹

他職員一同

小田原 剛

江口 献

浅沼 双枝

杉野 智美

林下 亜希

山本 鉄雄





新年
挨拶

改憲・大軍拡を許さず、 社会保障の充実を

十勝勤医協友の会連絡協議会

会長 山本鉄雄

新年明けましておめでとう
ございます。

26年間続いた自民・公明連
立政権が崩壊し、新たに自民・
維新の連立による高市内閣が
発足しました。

高市政権は「台湾有事」発
言、軍事費GDP比2%前倒
し、憲法9条改憲明文化、医
療・介護など社会保障の大削
減、衆議院定数の削減など平

和・暮らしを壊す大暴走を始
めました。

いま医療機関は過去最大の
規模で倒産、廃業が進み、深
刻な経営危機に陥っています。
地域住民の医療を受ける権利
が困難な状況になる恐れがあ
ります。

日本医師会や6病院団体は
「このままでは、ある日突然
病院がなくなります」「地域

医療は崩壊寸前」と警鐘を鳴
らしました。

必要な時に必要な医療を受
けることは、憲法25条で保障
された権利です。

住み慣れた地域で
安心して暮らすために

医療機関の存続を守るため、
全日本医師連は請願署名を提
起し、友の会も取りくんで来

ました。大きな声にしましょう。
大軍拡のための「医療費削
減4兆円計画」はさらなる社
会保障の大改悪です。断じて
許すことができません。

友の会の活動は、一人ひと
りの会員に寄り添い、「誰も
が安心して住み続けられるま
ちづくり」を求める運動です。
そして、友の会は地域になく
てはならない社会的財産です。

今年も一人ひとりの願いに
寄り添い、その実現のため奮
闘しましょう。

憲法9条を守れ！命と暮ら
しを守れ！社会保障を守れ！
地域医療を守れ！

と関連経費として、1・1兆
円を計上。GDP比2%とい
う政府目標を前倒しで達成し
ようとしています。

同時に、非核三原則の見直
しも議論されようとしていま
す。高市氏は安保3文書策定
時に（非核三原則の）『持ち込
ませず』について現実的でな
い」と文言の削除を求めました。

こんな危険な高市政権の暴
走にストップをかけるために、
反対世論を急速に広げなけれ
ばなりません。

憲法が危ない！ 高市政権の暴走にストップを！

幕別町友の会（帯広平和委員会事務局長

藤岡博史

発足間もない高市政権が、
戦争準備と大軍拡を進めるタ
力派ぶりをあらわにしていま
す。

高市首相は11月7日、衆院
予算委員会（「例えば（中
国による）海上封鎖を解くた
めに米軍が来援する。それを
防ぐために何らかの武力行使
が行なわれる事態も想定され
る。」と述べ、これが「存立
危機事態になりうるケース」
と答弁しました。日本が攻撃
されていない状況で、台湾を
巡って米中が軍事衝突したら、
これを日本の存立が脅かされ
る事態だと認定し、武力行使
で米軍を支援するために参戦
すると明言しました。

これに中国政府が激しく反
発し、日中関係は緊張に陥っ
ています。しかし、高市首相
は発言の撤回を拒否していま
す。日本が攻撃を受けていな
い状態で米軍と共に中国を攻
撃すると表明すれば、中国側
が強く反発するのは当然です。

こうした発言が出て来る背
景に、2015年に安倍政権
が強行した安保法制（戦争法）
があります。歴代政府も日本
国憲法のもとでは出来ない
としてきた集団的自衛権の行使
を可能にし、政府が「存立危
機事態」と認定すれば、米国
などが引き起こす海外での戦
争に自衛隊が武力行使できる
ようにしたのです。

「台湾有事は日本有事」と
の発想で、米国の対中軍事包
囲網の最前線基地として日本
の軍事力を強化する大軍拡が
進められています。2022
年12月に閣議決定された安保
3文書は、防衛費（軍事費）
を2023年から5年間で43
兆円支出し、27年度にはGDP
（国内総生産）比2%程度
にする計画を明記しました。
憲法9条の下では、保有でき
ないとされてきた「敵基地攻
撃能力」を担う長射程ミサイ
ルを大量に保有・配備する
ことを目指しています。実
際、北海道に富良野駐屯地
などへ「島しょ防衛用高速
滑空弾」の配備を発表しま
した。高速の変則軌道で、
射程は2000〜3000
キ。今年度中に部隊を新た
に立ち上げる予定です。先
日閣議決定された補正予算
案では、防衛費（軍事費）



デイサービス
ほのか

季節感を取り入れた行事で 利用者様に「楽しみ」を



デイサービスほのかの今年一
年の目標として、「毎月季節感
を取り入れた行事で利用者様に
楽しんで過ごしてもらおう」とい
うものを掲げ、ボランティア様
にも協力をいただきながら企画
してまいりました。夏には近く
の公園まで外出レクを行い、外
では野菜を利用者様と一緒に育
てて食べて、五感から季節を感
じ楽しんでいただいております。

外が肌寒くなってきた最近、秋
と云えば「芸術」という事で11
月の行事はスタッフが水戸黄門
に扮して劇を行わせていただき
ました。ご老公・助さん・由美
かおる？の迫真の演技を目の当
たりにした利用者様は、（笑い）
涙がこぼれる程感動して頂くこ
とが出来ました。笑いには免疫

力を高める・ストレスを軽減す
る・血行を促進する・軽い筋力
アップなど良い効果ばかりです
が、ほのかに来ることでの【笑
いの効果】を得ることが出来ま
す！（そのせいか利用されている
皆様はとても若々しいのです！）
これからもスタッフみんなで協
力をして利用者様に楽しんでい
ただけるような企画をして、一
緒に笑顔になればと思ってお
ります。

※外に出る機会が少なくなっ
てきた・笑う機会が少なくなっ
てきた・会話をする機会が少
なくなってきたという方はぜ
ひ見学や無料体験お待ちしております！

【デイサービスほのか 山田 巴】



2026年男年女 今年はこんな年に

皆さま、新年あけましておめでとうございます。今年は“午”年という事を今回この依頼を受けて知り、自分が既に干支で言うと3周したことにびっくりした今日この頃です。私は就職当時、利用者様にいくつに見える？と聞くと、「38歳!」と言われ、顔では笑い心では苦笑いしたのを思い出します。気づけば家では素敵な妻と三人の可愛い？娘と黒柴に囲まれ、仕事では素敵な仲間と利用者様にも囲まれ公私充実した日々を過ごしております！家では家族を笑顔に！職場では利用者様を笑顔に！をモットーに、皆様と楽しい時間を一緒に過ごせるように尽力致しますので、今年も一年どうぞよろしくお願い致します！（私が現在おります【デイサービスほのか】では季節感を取り入れた楽しい行事やレクを企画しておりますので、いつでも体験・見学お待ちしております！）

デイサービスほのか 山田 円



今年の抱負は、いつも元気で明るく、毎日楽しく過ごすことです。更年期に入り、頭痛や肩こり、イライラなどに悩まされる日もありますが、家族や周りの人の前では、できるだけハツラツと前向きでいたいと思っています。病棟では、患者さん一人ひとりの立場に寄り添い、笑顔で過ごしていただけるよう、丁寧な看護を心がけていきます。看護師として3年目を迎え、家族の支えにいつも感謝しています。そしておまけの目標としては、息子たちに負けぬようスキーを少しでも上達させたいです！

帯広病院 植原 麻美



新年あけましておめでとうございます。

さて今年は、6回目の年女となります。年女は縁起が良いと言われていて大いに走り回ろうかと思っています。昨年3年ぶりにフルマラソンを完走することができました。膝を痛めてから思うように走れていませんでした。運を使ってしまったかと思いましたが、今年もまた挑戦しようと思っています。うたごえ合唱団エルデに入団し3年たちます。みんなで合唱することは楽しく、平和のうたごえをもっともっと響かせたいです。平和でなければできない事ばかり。今年も友の会の事、平和を守る活動など自分にできる事を、たくさんの人たちと手を繋ぎ合わせ、進めていきたいと思っています。馬(午)は本来常に前進する動物で前へ進む姿は、夢に向かい突き進む人の象徴でもあると言われています。共に前を向いて進む一年にしたいと思います！宜しくお願いします。

友の会連絡会 浅沼 双枝



2025年はコメ不足、物価上昇、病院経営危機といった不安が多くありました。そんな世の中ですが、自分を落ち着かせてくれるのはやはり趣味でした。私の趣味は車、バイク、DIYで最近は自宅玄関に靴棚を作りました。写真の私の後ろが靴棚です。子供の靴が多くなり、困っていましたがすっきりした玄関になりました。

バイクは父親が遺したホンダ モトコンポのレストアを2年かけて進行中です。50ccの原付バイクで40年前に発売されたホンダ シティのトランクに収納するためハンドル、シートを折り畳める斬新なバイクです。古いバイクなのでバラバラに分解しパーツが使用可能か確認しています。写真の手に持っているのはバイクフレームです。工具を使用しナットやネジを回していると、とても楽しく、上手にバラした時の満足感他にはありません。今年中にしっかりと組み上げ、公道を走りたいと思います。

2026年はどのような年になるのか不安ではありますが、行動を起こして政治を少しでもいい方向にできればと思います。

ケアセンター白樺 塚越健一郎



あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年もこれまで通り日々の業務に励みつつ、家では犬とゆったり過ごす時間を大切にしたいと思います。ただ、本厄の年でもあるため、厄払いを済ませつつ、去年よりも心と体を元気にしていきたいです。犬の散歩道も新しく開拓していきたいですね。

帯広病院 山川 颯隼



今年も元気に楽しく過ごします。今年こそは貯金をします。

老後に備えて堅実に



白樺医院 内田真紀子

新年あけましておめでとうございます。良いお正月をお過ごしでしょうか。私は今年〇回目の年女、そして厄年です。体調に気を付けて健康な一年を過ごせたらと思っています。それはさておき、長年応援してきたアイドルの嵐が今年の春をもって活動終了します。活動休止していた4年半、再開するのをずっと待ちわびておりました。最後のライブには絶対に参加する！と決めています。嵐が幕を下ろす最後の瞬間まで応援し続けるつもりです。

ほっとらいん 蛸嶋 由衣



25年11月27日に帯広病院大会議室にて帯広病院ICT主催の感染対策研修会が開催されました。公益財団法人北海道医療団感染管理部の感染管理認定看護師である青山由香さんを講師にお招きし「感染性胃腸炎」基本から対策まで」についてお話しいただきました。当日の参加者は22名でしたが、後日全職員が動画を視聴し学習する予定です。ノロウイルスや病原性大腸菌など感染性胃腸炎の基礎的な講義から嘔吐物処理の実技指導まで、分かりやすく講演していただきました。流行時期に向けて感染性胃腸炎の対策を再確認する好機となりました。



2025年度・第2回感染対策研修会開催

お正月の“感染”に注意

早めの接種で元気に過ごしましょ！

インフルエンザが猛威を振るっています。接種から効果発現まで約2週間、重症化を防ぐためにも早めの予防で冬を安全にお過ごしください。

インフルエンザ以外にも予防接種をお受けしております。お気軽にお問合せご相談ください。



十勝勤医協帯広病院

TEL: 0155-21-4111

①

白

感

□

量

垢

③

生

安

□

日

地

②

臆

疫

□

神

者

④

大

被

□

害

者

頭の体操

次の口に漢字を入れて三字熟語をつくり、①②③④の順に並べ替えて四字熟語を完成させてください。
出題者はカインイチさん（帯広市）です。
【ヒント】「早期発見、予防医療、介護介護が大切です」

【答え】①②③④

（漢字でご記入ください）

応募方法

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで左記へお送りください。「友の会ニュース」への感想、ご意見などを添えて頂けましたら、可能な限り紙面でご紹介いたします。（匿名希望の方はペンネーム可）

宛先

○郵送

〒080-0051

帯広市白樺16条西2丁目7番地

十勝勤医協白樺医院

西隣り 友の会ニュース編集部 宛

○メール

soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

or.jp

皆様のお気持ちをお願いします。

建設募金

●金額の制限はありません。

●募金の返還はいたしません。

十勝勤医協への無利息の出資金です。

建設基金

●十勝勤医協への出資金です。

●利息・満期はありません。

●出資額はお申し出があれば随時ご返還いたします。

3年満期、年利0.5%でお借りします。

協力資金

●借入期間：3年間

●利息：年利0.5%

●借入額：1万円～400万円まで（1世帯合計800万円まで）

みなさんのご協力をお願いします。

十勝勤医協の医療・介護事業の継続と発展へ向け、施設の維持・改善などのための資金を募集します。

●いずれも友の会会員限定です。会員ではない方は、友の会にご入会ください。

●協力資金は募集金額に到達した時点で終了します。

●建設基金・協力資金は銀行振込となります。現金での受付はしていません。

●建設募金については、下記以外にも十勝勤労者医療協会の各事業所でも受付しています。

●申込みに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

医療法人 十勝勤労者医療協会 本部

〒080-0019 帯広市西9条南12丁目4番地

TEL.0155-21-4111 FAX.0155-27-1168

読者の声

大腸癌検診の結果で、「要精密検査」のあまり嬉しくない通知が帯広病院から届き、一泊二日の入院で検査を受けることになりました。「病院で思いっきり、朝から晩まで新聞をビッシリ読めるわ」と、ルンルン気分（？）の入

院です。何と洗面所では2名の知り合いとバツタリ出会い、瞬く間に「洗面所」が賑やかな社交場となったり。内視鏡検査の結果では、3ミリと5ミリのポリープが5ヶ。「2年後まで様子を見てみましょう」との先生のお話。今回で「再検査」のお知らせを受けたのは3度目です。ポリープって、どうしてできるのかな。

◆◆◆ 帯広市 若月玲子さん

自宅の畑で野菜を育ててい

賞品

抽選で20人の方に、千円分の図書カードをお送りします。

締め切り

1月20日（当日消印有効）。発表は第502号（3月号）紙上です。

第498号の当選者

答えは「地域医療」でした。

応募総数64通、正解者64通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。（敬称略）

平井 宏子、和田 哲男

石山 良明、藤井 淨

伊澤佐恵子（帯広市）

長瀬 民男（士幌町）

西川 善寛（音更町）

佐々木敏子（芽室町）

加藤美智子（清水町）

片山 佳子（幕別町）

ます。秋を迎え、大根やかぶなどの収穫をしました。猛暑の日々から約2か月、いよいよ冬支度の準備を迎える季節になりました。年々、時間が過ぎる早さを感じます。

◆◆◆ 帯広市 金田ツネ子さん

プリンターが動かなくなつた。2、3ヶ月前から用紙の引きが悪くなり、とうとうプリントアウトができなくなつた。この期に及んで、「白樺友の会ニュース」が、印刷できない…。なんとか修理を、と問い合わせたが、「保証期限」は、とくに切れ、部品も製造していないという。随分と酷使したものだ。買い替えるべきか迷った。何より、いつまで「発行」できるのか。自問自答した。「毎月読んでいるよ」「毎月楽しみにしているよ」と、会員さんたちの顔が浮かぶ…。私の迷いは消えた…。3台目のプリンターの「保証期限」は1年…。修理サポートの期間は5年だ…。

◆◆◆ 帯広市 武井純子さん

11月号、連載企画、第4回ではこのままでは、「ある日突然病院がなくなります」と訴えていて私は思わずそれは困ります！と答えていました。地域医療が崩壊の危機にあると知った以上、国の経済対策に目を向けて、私に出来る事は何だろうと考え始めました。友の会ニュースを大事にして、しっかり読むが第一歩。

◆◆◆ 足寄町 渡辺幸子さん

早いもので今年も11月になりました。私の不注意で公園へ階段で転んで全治1ヶ月となりました。サークル・ボランティア等休んで家でのんびりしています。80となり「無理しないで生きなさい」という事かなと良く考えています。でも自分の好きな様に生きられないってつらいですね。

◆◆◆ 北広島市 80歳女性

友の会行事案内

とどなたでもお気軽にご参加下さい。

友の会	内 容	日 時	時 間	場 所	担当・連絡先
西 南	ふまねっと	1/8、22(木)	10時30分	中央福祉センター	麻生 恵子 22-1613
西 帯	ふまねっと	1/13、20、27(火)	10時～12時	西福祉センター	野坂 潤子 080-4046-2729
開 西	卓球	1/5、12、19、26(月)	13時～	コスモス福祉センター	岡本 顕 090-6446-5521
	ふまねっと	1/17(土)	9時30分～11時	西10号会館	石澤 英子 090-5988-6400
上士幌	ふまねっと	1/14(水)	10時30分	ふれあいプラザ	山本 和子 01564-2-3089
	ふまねっと	1/10(土)	10時30分	7区北地区集会場	
	ふまねっと	1/19(月)	10時30分	11区西地区集会場	
	ふまねっと	1/15(木)	10時30分	南地区集会場	
	ふまねっと火曜日コース	1/13(火)	10時30分	ふれあいプラザ	
	健康広場	1/20(火)	10時～11時	ふれあいプラザ	
札内西	室内お楽しみ会	1/23(金)	10時30分～	あかしや近隣センター	岡崎 節子 56-4432
札内東	室内ゲーム大会	1/15(木)	13時30分～	春日近隣センター	鈴木志摩子 56-6757
音更北	ふまねっと	1/10(土)	10時～11時半	音更総合福祉センター	酒井 知子 42-3387
芽 室	笑いヨガ	1/6、20(火)	13時30分～	芽室中央公民館	日笠 好香 62-5983

※日時については変更になる場合がございます。詳しくは担当連絡先までお問い合わせください。
※参加費がかかる場合がございますので、ご了承下さい。

開院以来お世話になり、なごんと思いかげず長生きの部類になりました。来年明けたらすぐ90才です、自分も家族もびっくりしてます。開院の頃よくお世話になりました。なつかしい先生方のお顔がうかびます、今後も益々地域から愛されますように。

◆◆◆ 帯広市 平井幸子さん

友の会ニュース、毎回楽しみにし、頭の体操しながら拝読しております。80歳を目前にして、体の不調を感じる今日この頃です。寒い冬を元気に過し、芽吹きを待ちま

◆◆◆ 音更町 茂古沼恭子さん

久し振りにスムーズに答えを完成させることができ、「スッキリ」しました。時々、私には難解な問題もあつて、難儀しています。「憲法9条

お知らせ

「訪問診療を
ご利用ください」

十勝勤医協帯広病院では、通院が難しい方や在宅での療養を希望される方のために、「訪問診療」を提供しています。医師が定期的に「ご自宅を訪問し診察や薬の調整、採血等の検査も可能で病院へ行く負担が軽減され安心して自宅で過ごすことができます。

また、緊急対応体制を整えており急な体調変化にも訪問看護ステーションと連携し速やかに対応しています（院内に訪問看護ステーションほつとんが併設されています）。寝たきりの方や一人暮らしの高齢者、ご家族の介護負担が大きい方にも多く利用されています。

訪問診療では、院外処方せんにより薬は保険薬局で受け取ることができま

すが、保険薬局まで行くのが困難な場合は、病院となりのあじさい薬局に相談することができます。

「通院が大変になってきた」「自宅まで最期まで通じたい」など、お悩みの方はまずはお気軽にご相談ください。お問い合わせは十勝勤医協帯広病院（0155-21-4111）まで。

の碑」1日も早く、建つことができれば様に願っています。
清水町 加藤美智子さん